

日本看護協会会長
福井とし子殿

要 望 書

拝啓 退院促進、地域包括ケアが推進される中、包括的ケアを主眼においた専門性の発達は非常に重要であります。そのような中、認定看護師、専門看護師（Certified Nurse Specialist, CNS）はこれからも医療・国民のニーズに答える重要な職種と考えますが、今回の認定看護師制度再構築において、ご検討いただきたいことがあり、要望書を提出いたします。

記

1. ケアの質向上に貢献してきたのは認定看護師のみならず専門看護師も同様である。専門看護師の病状改善、セルフケア能力の改善、QOLの改善や地域生活期間の延長、再入院予防への貢献については多くの実践・研究でも示してきている。認定看護師の制度再構築において、専門看護師制度の将来構想を示すことも同様にご検討頂きたい。
2. 認定分野につき、専門看護師の認定分野との整合性を考えながらご検討いただきたい。
3. 認定看護師制度再構築と併せて、日本看護協会が認定している専門看護師についても、組織、各部署、地域が、どう専門看護師を活用していくのか、高度実践看護を看護においてどう有効活用していくのか、看護・高度実践看護のグランドデザインのもと、ご検討頂きたい。

平成 30 年 3 月 1 日

一般社団法人 日本専門看護師協議会
代表 宇佐美しおり
連絡先 熊本市中央区九品寺 4-24-1
電話 096-373-5470
E-mail susami@kumamoto-u.ac.jp